



広 報

みとよ



声で届ける

みとよ音声訳の会 ぽかぽか

東北関東大震災 義援金募金箱を設置 (17ページ)

2011
APRIL

第64号

4

平成23年度施政方針 行財政改革に一定の成果

次のステージに向かって 強力に歩みを進める



のもと、バイオマスの一環としてとらえて参ります。
長引く厳しい地域経済の活性化刺激策と子育て支援、若者定住支援として、若者の中でも人口の多い団塊ジュニア、ポスト団塊ジュニアの世代が住宅建設に入り始めたため、三豊市での住宅建設の促進のための大胆な施策を展開いたします。
世界はTPP（環太平洋経済連携協定）をはじめ、基準の統一化の方向に急速に向かっております。マーケットが日本から世界に確実に広がった時代に突入しました。三豊市も日本の地方都市であると同時に世界の地方都市であるという自覚を強め、特にアジアを意識しながら、新国際化時代に向かって参ります。
右肩上がり前提の時代が終わり、厳しい時代になったと言われますが、視点を変えれば新しい可能性にあふれた時代だと

市政運営の所信

新時代への挑戦

三豊市も誕生して6年目に参ります。合併以来、取り組んで参りました行財政改革も市民の皆さまのご理解とご協力のおかげで、一定の成果が出て参りましたので、いよいよ次のステージに向かって強力に歩みを進めて参ります。

まず、徹底して三豊市の知名度向上に努めます。若者の定住・Uターン・イターンの推進、産業の振興、企業誘致、市民の誇り、すべて三豊市の知名度の向

上はその入口となります。歴史文化としては、今年度は開戦70年目を迎える太平洋戦争について、そのとき三豊に何が起こったのか、できるだけ正確に事実を後世に伝えるため「太平洋戦争と三豊」、埋もれている天才芸術家織田朱越翁をテーマに「織田朱越と三豊」、この2つをテーマに集中して市内外に発信します。また、関東に続き関西でも、ふるさと会が創立できるよう努力します。

長い間議論し、検討を重ねて参りました給食調理場問題、学校の適正規模、幼稚園・保育所のあり方の問題も民営化を含め、議会や市民の皆さまのご意見を伺い、具体化して参ります。

「循環型環境都市三豊」をさらに推し進め、竹をはじめ三豊の自然資源の有効活用を図ります。ごみ処理問題も「ごみではなく資源」とあるという考え方を

思います。「チーム三豊」を旗印に、市民や企業など小さくてもそれぞれが持つ能力を組み合わせて、わけることで絆を強めて、笑顔で新時代に挑戦して参ります。

ただ依然として、国の政策、制度設計などの詳細が示されていないなど、不安定な要素がある国家情勢ですが、全市をあげて取り組んで参りました行財政改革により捻出された財源を市民の皆さまに還元するため、第3期実施計画に掲げた効果性、必要性のある事業を重点的・戦略的に推進して参ります。

新総合計画の 6つの柱にそった 予算

新総合計画（第3期）の6つの基本目標にそった効果性・必要性のある事業を重点的・戦略的に推進するための新年度一般会計予算は、276億4千万円です。

経済の疲弊が長期化し、主要自主財源である市税が伸び悩む

このような方針の下に編成した平成23年度一般会計当初予算は、歳入歳出276億4千万円とするものであり、以下新総合計画に示す6つの基本目標ごとに、その概要をご説明申し上げます。



▲平成25年3月末まで稼働予定の三観広域クリーンセンター



▲農業振興対策基金を活用した担い手支援

1 産業・雇用

活気にあふれ、
産業が躍動するまち

農林水産業については、生産基盤の整備と学校給食を含めた地産地消の取り組みを推進し、農業振興対策基金を活用して担い手の支援を引き続き行います。また、増加する有害鳥獣による被害の防止対策にも引き続き取り組むとともに、農地の保全のため、農業者と非農業者が一体となって地域の環境保全に取り組む事業も引き続き展開し、遊休農地・耕作放棄地対策や土地改良事業による優良農地の確保に取り組みます。特に、平成23年度においては農業振興地域整備計画の見直しに着手するとともに、新たに行政の枠を超えて農家を支援する

農業支援センター（仮称）の設立を行います。本市の地域経済の活性化のため、中小企業振興基金を活用して、新規事業、産学官連携事業、知的財産の保護および自社での子育て支援事業に対する補助を行い、引き続き、中小企業の振興に取り組めます。また、観光の振興については公共

民間のもつ観光施設の利用促進を図り、交流人口の増加に努め、ハチノ川 郡をはじめ韓国等海外も視野に入れた産業観光事業に取り組みます。特に、昨年より進めてきたQRコードによる携帯情報会員は2,000人確保を目指し、会員増強に努めながら、本市の特産品や観光案内を発信します。トツプスールスにつきましては、今年度は議員各位にもご協力をお願いし、三豊市を売り込んで参ります。さらに昨年度の市の歌に続き、本年は映像による三豊市の紹介に力を入れ、広報レベルを一段上げて参ります。このほか、関東・

関西ふるさと会やホームページによる発信力を強化して、観光客や製品の販売強化に努めます。なお、こうした取り組みは、知名度向上プロジェクト」として全庁あげて重点的に取り組めます。また、平成22年度の空き家調査の成果を活用しながら、三豊市型の定住促進プランを策定いたします。企業誘致については、現行の「三豊市工場誘致条例」が3月末に失効するに伴い、より拡充した内容の「三豊市企業誘致条例」の制定を予定しており、引き続き、新規進出企業の誘致と雇用の場の確保に努めます。

2 環境・生活

豊かな自然と共生し、
環境にやさしいまち

先行して防災行政無線の運用を開始します。

また、新たに高潮対策や民間住宅耐震対策支援事業にも取り組むとともに、自主防災組織率の向上を図るなど、引き続き、安全安心なまちづくりに取り組んで参ります。

予想される大規模災害に備えるため、耐震および高潮被害から地域を守る事業にも取り組みます。また、老朽化した、ため池を改修することで地域の安全を確保します。水道事業については、計画的な老朽管の敷設替えを行うとともに、送配水施設等の耐震化や浄水場施設の耐震診断を行います。

3 安全・安心

人々が助け合う、
安全・安心なまち

東南海・南海地震等に備え、デジタル防災行政無線の整備については、平成23年度の完成に向け引き続き取り組み、高瀬と詫間地域を除く5地域においては、

4 医療・健康・福祉

人々が支えあい、
健康でいきいきと
暮らせるまち

市民の皆さまの一層の健康増進を目指し、まず、各種検診の充実を図り、受診率の向上に重点的に取り組めます。

「循環型環境都市三豊」を充実するべく意識啓発を図り、更なるごみ減量化や資源の再生利用を推進します。そのため、太陽光などの新エネルギーを活用した地球温暖化防止対策事業に引き続き取り組むとともに、竹資源の事業化の可能性を徹底して追求します。大型プロジェクトである、新ごみ処理施設の整備に関しては、平成23年度中にごみ処理方式、運営方法を議会と十分に協議し、決定します。また、新火葬場の整備については、建設用地の選定と基本計画を策定します。住宅政策については、市営住宅ストック総合活用計画に基づき事業を計画的に進めており、平成23年度においては、仁尾の上住宅団地の本体工事に着手します。道路については、道路パトロール予算を拡充し、きめ細かな維持修繕事業に取り組めます。



▲2カ年かけて学校の空調施設整備を実施



▲子育て支援策をさらに充実

三豊市の地域医療については、平成23年度に検討委員会を設置し、三豊市立病院・診療所のあり方について検討し、市民の皆さまが安心して医療を受けることができる環境整備を目指して参ります。

また、生涯現役時代の高齢者福祉、介護サービスの充実、障害者の自立支援や地域福祉のづくりの推進など、温かく支えあう地域社会の実現に向け、家族介護手当、介護用品支給を拡充し、在宅介護負担の軽減などを図ります。

子育て支援については、すべての世代が協力して環境づくりを行い、「後期次世代育成支援行動計画」に掲げる重点課題である「通所（施設）系サービスと居宅系サービスの充実を図るため、三野保育所の建設を進めるほか、子育てホームヘルプサービスを新たに開始するとともに、中学卒業年度までの子どもの医療費を引き続き助成します。

また、窓口事務の効率化のため、各種システムの更新を行い、対応する職員のあいさつと市民目線に立った対応に努めます。

文書館については、本年6月のオープンを予定しており、全国から注目されております。

一層の文書管理の徹底と市民との情報共有を基本とした広報広聴活動を展開します。

また、まちづくりの主役である市民・市民組織・民間企業・行政が、これまでの役割を見直し、お互いの特性を踏まえ、たうえでら担うべき新しい役割についての共通認識を深めるため、新たに推進協議会の設立を目指すなど、一層の地域内分権の取り組みを進めます。

特に、今年度は合併5周年を記念して市勢要覧を作成するとともに、市政功労者表彰式をはじめ各種記念事業の開催や、市民対話集会も昨年に引き続き開催します。

5 教育・文化

豊かな心を育み、
文化を発信するまち

幼稚園、小学校、中学校の運営や教育施設の管理を行う中、安全・安心でより良い教育環境を確保するため、施設の耐震化、空調施設の整備、さらには、新学校給食センターの建設を進めます。

また、学校適正規模・適正配置検討委員会の答申を受け、教育委員会において基本計画を策定し、学校再編を着実に進めるとともに、保護者や地域住民の皆さまとの話し合いに入ります。

生涯学習の推進では、平成22年度に策定した生涯学習推進計画に基づき、公民館活動等の活性化をより一層図り、文化の保

護継承にも努めます。公共施設の利用促進のため指定管理者制度導入は、速やかに実施すべき重要テーマであると考えますので、本年は全庁をあげて具体案を作成すべく協議を急ぎます。

6 人権・住民自治・行財政

ともに考え行動する、
自らが創るまち

各施設のあり方を検討しながら、職員の定員管理をはじめ、特に職員数の削減、総人件費の削減に向けた取り組みを継続して行います。

上を向いて 前を向いて 新しい可能性を 追求

「厳しい時代だ。可能性がない時代だ」と、高度経済成長を経験した世代が嘆いています。

団塊ジュニアと言われる若い世代と話をすることがありますが「団塊」という世代を基準にするのはやめてもらいたい。我々は我々を軸に考えたいと思いますから」と言われたことがあります。実に頼もしい言葉であり、多くの若者たちが、新しい可能性にあふれたこの時代に挑戦しています。

日本基準から世界基準に価値観は変わり、インターネットは世界の国々をより身近なものにしています。中高年が時代の変

化にうつむいて、不平や愚痴ばかり言っても、若者の夢を奪うだけです。青龍の三豊市は、上を向いて、前を向いて新しい可能性のプラスアルファを追求していきます。ただ、もう積み上げ方式は通用しません。市役所も職員を削減しながらやっていきますので、今までやってきたことで役割の終わったものはマイナスアルファにしなければなりません。また、民間ができることは、民間でお願いしなければなりません。

坂の上の雲は、その姿は変わっても、真新しい白い雲として、今も私達の目指す坂の上に輝いています。スクラップ&ビルドの姿勢でプラスアルファを求めて、平成23年度も市民の皆さまとともに、さらに強くやさしい三豊市確立のため、努力を傾注いたします。議員各位、そして三豊市民の皆さまのご理解とご支援を心からお願い申し上げます。所信の表明とさせていただきます。

平成23年度予算

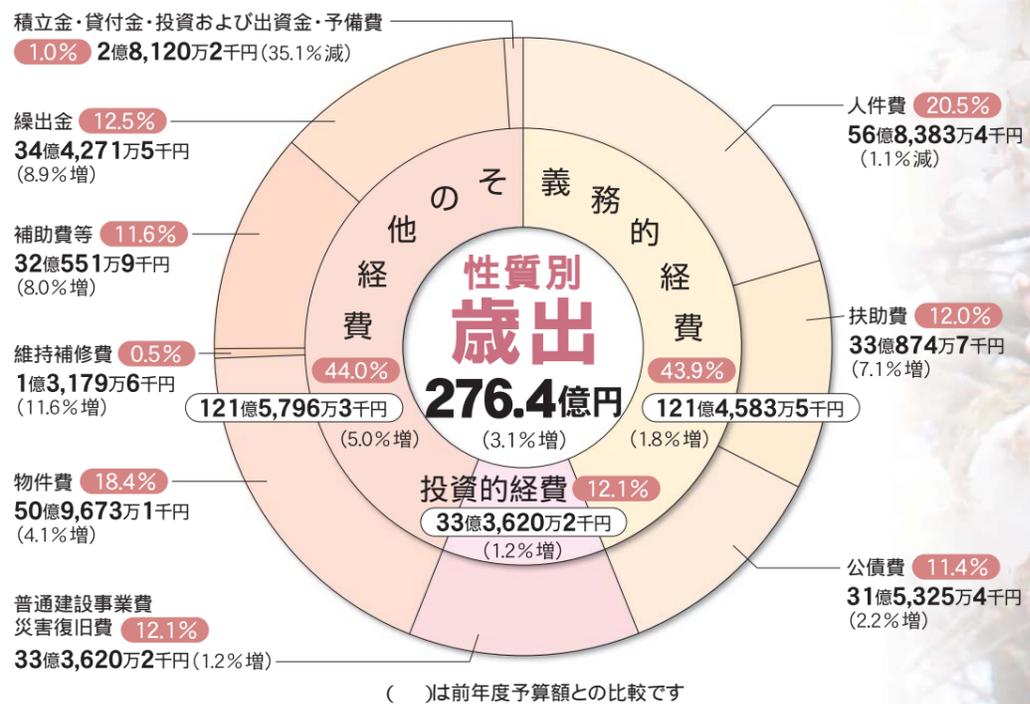
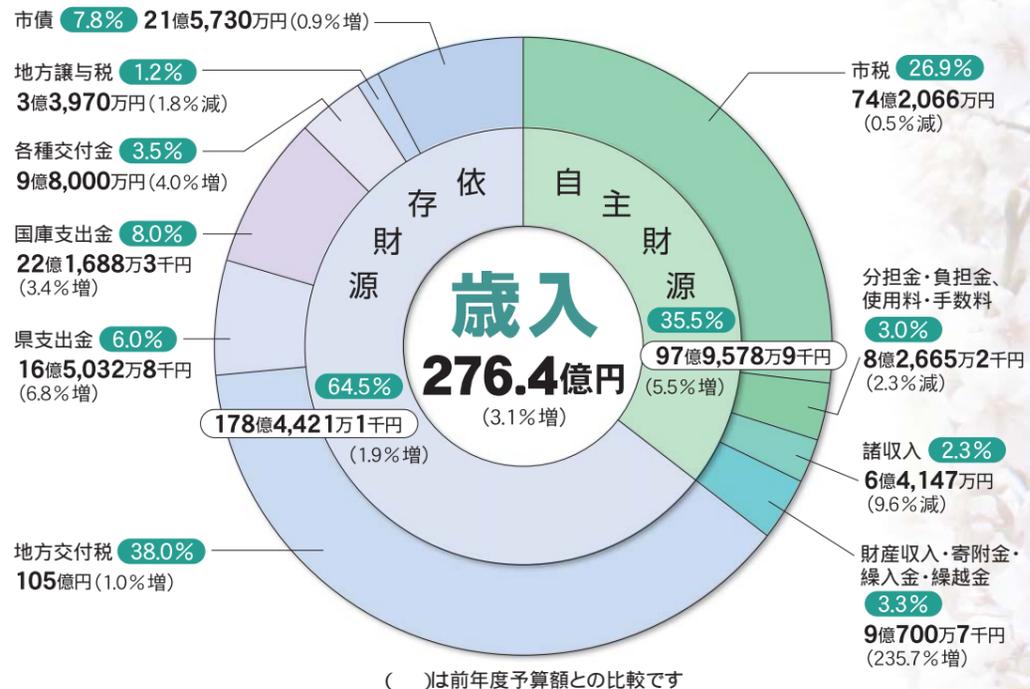
一般会計は対前年比3.1%増の276億4千万円
過去最大の「積極型」予算に

3月1日から28日まで開かれた第1回市議会定例会で、平成23年度予算が可決されました。

一般会計の予算規模は、276億4,000万円で、学校空調設備整備事業、三野保育所建設事業、子ども手当の拡充などで、前年度当初予算と比べ8億4,000万円、3.1%の増となりました。

三豊市新総合計画の第3期実施計画に掲げる事業を実施するため、基礎的財政収支の黒字化を絶対的条件として、積極的かつ効果的な予算編成を行っています。

また、引き続き「事業評価制度」によって、事業の手法や効果を事前・事後に評価・分析することで、計画した施策や事業をその都度見直し、「選択と集中」をもって事業展開を行うこととしています。
*市債を除いた歳入と公債費を除く歳出との収支



主な新規事業 重点施策等一覧

- 活気にあふれ、産業が躍動するまち(産業・雇用)
 - 定住促進事業 5,613万3千円
(若者の定住促進により、地域経済の活性化を目的とする新たな補助事業を行う)
- 豊かな自然と共生し、環境にやさしいまち(環境・生活)
 - 新火葬場基本計画策定業務 346万5千円
- 人々が助け合う、安全・安心なまち(安全・安心)
 - 消防屯所建替事業 500万円
- 人々が支えあい、健康でいきいきと暮らせるまち(医療・健康・福祉)
 - 三野保育所建設事業 2億3,916万3千円
- 豊かな心を育み、文化を発信するまち(教育・文化)
 - 学校等空調設備整備事業 3億1,817万4千円
- ともに考え行動する、自らが創るまち(人権・住民自治・行財政)
 - 功労者表彰事業 573万円

特別会計

地域農産物利用促進センター事業特別会計	4,000万円
商品券事業特別会計	2億1,340万円
国民健康保険事業特別会計	81億4,600万円
国民健康保険診療所事業特別会計	1億9,860万円
後期高齢者医療事業特別会計	17億5,050万円
介護保険事業特別会計	65億3,000万円
介護サービス事業特別会計	8,990万円
集落排水事業特別会計	1億6,400万円
浄化槽整備推進事業特別会計	2億2,100万円
港湾整備事業特別会計	2,190万円
特別会計合計	173億7,530万円

企業会計

水道事業会計	21億4,352万2千円
病院事業会計(永康病院・西香川病院)	18億1,751万円
企業会計合計	39億6,103万2千円

歳入

基礎的財政収支は黒字

歳入予算のうち、市が自主的に収入できる市税などの自主財源は、歳入総額の35.5%であり、このうち市税は、市民税の減収により、前年度に比べ0.5%の減諸収入については、文化会館管理交付金といった臨時的収入がなくなることから前年度に比べ9.6%の減となっています。また、繰入金については、公共施設整備基金から3億円、市の「貯金」である財政調整基金から2億8,229万8千円、その他特定目的基金から2億1,623万2千円を繰り入れることとしました。これにより平成23年度末の財政調整基金残高は58億7,031万1千円となる見込みです。

また、国や県から交付されたり割り当てられたりする依存財源は、歳入総額の64.5%を占めています。このうち、地方交付税については地域活性化・雇用等対策費の創設や地方財政計画を考慮し、前年度に比べ1億円、1.0%の増を見込んでいます。

一方市の「借金」である市債については、臨時財政対策債や合併特例債など交付税措置のある有利なものに限定し、前年度に比べ1,880万円、0.9%増の21億5,730万円を発行することとしましたが、引き続き基礎的財政収支は黒字を堅持しています。

歳出

防災や教育に重点配分

歳出予算のうち義務的経費は、その支出が義務づけられ任意に節約ができない経費のことで、歳出予算総額の43.9%を占めています。このうち人件費は、職員の定員適正化計画の推進や給与制度の見直しなどにより、前年度に比べ6,601万4千円、1.1%の減となりましたが、扶助費は子ども手当の拡充などにより、2億1,838万4千円、7.1%の増となっています。公債費については、前年度に比べ6,659万9千円、率にして2.2%の増の31億5,325万4千円となっており、市債残高は平成23年度末には約268億5,000万円となる見込みです。

道路や施設などの整備に要する投資的経費は、前年度に比べ1.2%の増です。これは、「三豊市新総合計画」第3期実施計画に掲げる防災行政無線整備、学校空調設備整備、三野保育所や学校給食センター整備をはじめ、個人設置型合併浄化槽の整備、市道の整備など、市民サービス根幹施設を整備し、「豊かさ」をみんなで育む市民力都市「三豊」を実現するため、限られた財源の重点的かつ効果的配分を行ったことによるものです。

その他経費のうち物件費や補助費等については委託料や賃金の増、各種補助制度の新設などにより前年度に比べ、それぞれ4.1%増、8.0%増となっています。

問い合わせ 財政行革課 733011

市議会だより

平成23年第1回・第2回 三豊市議会臨時会

平成23年第1回三豊市議会臨時会が、2月2日に開催され、三豊市一般会計補正予算7億4,481万2千円が可決されました。第2回臨時会は、2月23日に開催され、議長・副議長をはじめ、常任委員会・議会運営委員会委員などが選任され、新しい議会構成が決まりました。また、人事案件である監査委員の選任に同意しました。



第1回臨時会では、国の平成22年度補正予算に係る地域活性化交付金を受けて、きめ細かな交付金・住民生活に光をそそぐ交付金の対象事業に限定した補正予算で、補正後の予算額は297億1,578万7千円となりました。

主なものは、消防ポンプ積載車7台購入5,140万円、宝山湖公園駐車場整備事業5,577万円、市道維持管理・新設改良および河川維持管理事業3億5,256万円、市総合体育館施設改修事業1億2,750万円などとなっております。

第2回臨時会では、正副議長の辞職により正副議長選挙が行われ、議長には近藤賢司氏、副議長には小林照武氏が選出されました。

また、常任委員会委員・議会運営委員会委員などが選任され、新しい議会構成が決まりました。

特別委員会委員は、変更がありませんでした。

人事案件につきましては、次のとおり同意しました。

〔監査委員〕
山本 明（議会選出）
（敬称略）

2/2 平成23年 第1回三豊市議会臨時会 審議結果

議案第1号	平成22年度一般会計補正予算（第4号）	原案可決（全会一致）
-------	---------------------	------------

2/23 平成23年 第2回三豊市議会臨時会 審議結果

議案第2号	監査委員の選任	原案同意（全会一致）
-------	---------	------------

お詫びと訂正 平成22年第4回三豊市議会定例会審議結果（広報2月号9ページ）の中で、議案第97号・議案第100号決算認定につきましては原案認定（賛成多数）でした。お詫びして訂正いたします。



副議長 小林 照武
議長 近藤 賢司

このたび、三豊市議会議長ならびに副議長に就任し、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いをいたしております。

三豊市にとりまして、市長の言われる行財政改革には一定の成果がみられるものの、自主財源が伸び悩み依然として厳しい財政状況にあります。また、国におきましては、地域主権が叫ばれ、地方分権の時代へと流れが大きく変わるうとしています。市議会といたしましては、市民が安心して暮らせるまちづくりを基本に、市民と議会の連携を密に、公正性および透明性を確保し、市民に開かれた議会運営を目指す所存です。

今後三豊市には、ごみ処理・給食調理場・学校の適正規模・火葬場など大きな問題が山積するなか、市民皆さまのご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

市議会だより

常任委員会

	総務教育 常任委員会 (9人)	建設経済 常任委員会 (8人)	民生 常任委員会 (9人)	議会運営委員会 (8人)
委員長	詫間 政司	城中 利文	藤田 公正	横山 強
副委員長	瀧本 文子	岩田 秀樹	水本 真奈美	詫間 政司
委員	宝城 明	横山 強	香川 努	近藤 久志
"	多田 治	三宅 静雄	近藤 久志	坂口 晃一
"	坂口 晃一	為広 員史	金子 辰男	三木 秀樹
"	小林 照武	近藤 賢司	西山 彰人	藤田 公正
"	鴨田 偕	三木 秀樹	大平 俊和	城中 利文
"	山本 明	前川 勉	川崎 秀男	込山 文吉
"	込山 文吉		浜口 恭行	

一部事務組合議会

緑字は改選

三観広域行政 組合議会議員	近藤 賢司	宝城 明	香川 努	瀧本 文子
	三木 秀樹	大平 俊和	藤田 公正	込山 文吉
三豊総合病院 企業団議会議員	為広 員史	鴨田 偕	三宅 静雄	
三観衛生 組合議会議員	近藤 賢司	川崎 秀男		
三豊市・観音寺市 学校組合議会議員	近藤 賢司	為広 員史	山本 明	金子 辰男
中部広域競艇事業 組合議会議員	近藤 賢司			
後期高齢者医療 広域連合議会議員	近藤 賢司			



本会議の

アレコレ

本会議には、「定例会」と「臨時会」とがあり、「議場」で行います。

定例会は、条例によって年4回（3月、6月、9月、12月）行われています。

臨時会は、急いで議決しなければならないようなものがあるときに、必要に応じて行われます。

本会議は、議決などを行うとても大切な役割をもつ会議です。

議場の内側
(市役所4階)

議長席



議長は、本会議中、この席で議事の進行を行います。

質問席



議員はこの席で、代表質問・一般質問を行います。

傍聴席



傍聴席は、定員30人です。

18日	17日	15日	14日	11日	10日	9日	3日	1日	28日	25日	24日	23日
建設経済常任委員会	総務教育常任委員会	民生常任委員会	建設経済常任委員会	民生常任委員会	建設経済常任委員会	民生常任委員会	建設経済常任委員会	民生常任委員会	三豊市・観音寺市学校組合議会	三観広域行政組合議会	県後期高齢者医療広域連合議会	民生常任委員会
												第2回臨時会
												建設経済常任委員会
												建設経済常任委員会
												建設経済常任委員会
												建設経済常任委員会
												建設経済常任委員会
												建設経済常任委員会
												建設経済常任委員会



地方議会制度の改革に対する評価・国の議論についての知識を深めようと、本橋謙治氏（全国市議会議長会法制参事）を講師に迎え、議場で議員研修会を行いました。

講演では、今後の法改正の動向および議会基本条例のあり方などが具体例を交えながら説明され、本市議会の議会改革に大変参考となる研修でした。

トピックス

2/4 議員研修会開催

「地方議会を取り巻く現状等について」

研修先 広島県庄原市

研修概要 平成21年に議長より議会運営委員会へ、議会の活性化について諮問され、「成長する議会」として3点の活動について示された。

議会活動のあり方（議会基本条例・採決方法・行政視察・議員報酬・費用弁償など）

議員資質向上のための方策（研修会・政務調査費など）

市民と歩む議会とするための方策（模擬議会・議会懇談会など）と、なっている。

広報広聴活動の充実、議会懇談会の実施や傍聴者アンケート、音声認識会議録作成支援システム導入による自前の会議録作成で、本会議録公開を迅速に行っている。他、広報紙・議会中継システム・議会映像の貸し出しなど、積極的な実践を行っている。



安芸高田市にて

研修先 広島県安芸高田市

研修概要 広報活動の柱を議会広報とし、市民目線の編集に注力している。市広報紙と別冊の単独発行であるため、市内小中学生の絵を表紙に採用したり、文字を大きく写真を多用するなど、手に取りやすい紙面づくりを工夫している。他、議会中継は行っていないが、庄原市と同様の広報広聴活動となっており、この研修の成果を今後の広報活動に生かしていきたい。

22日	16日	15日	14日	8日	8日	7日	4日	2日	27日	26日	25日	24日	21日	20日	17日
議会広報委員会	議会運営委員会	離島振興市町村議会	議会運営委員会	建設経済常任委員会視察研修	全国市議会議長会	議会広報委員会視察研修	議員研修会	第1回臨時会	総務教育常任委員会	民生常任委員会	建設経済常任委員会	まちづくり調査特別委員会	議会運営委員会	政務調査費検討会	議会行財政改革調査特別委員会

三豊市の新たなバイオマス産業(2)

今月は、大学や企業などと連携して行う各種研究事業と、竹の堆肥と飼料の実験に取り組んでいるさまざまな事業について具体的にお知らせします。

事業化を困難にするもの

現時点の研究では、竹を原料とする製品は、比較的安価なものが多いという傾向となっています。

そのことは、市場環境が少しでも変化すると、事業全体に大きな影響を与えかねないという課題を含んでいます。

これを克服する手段としては、「竹の伐採費用をできるだけ安くする」「竹を先端から根元まで、枝、葉も含めて全量使用し、捨てる部分を無くす」「できるだけ付加価値の高い製品を開発する」などがあります。

困難への挑戦

困難を前に、立ち止まっていたのでは竹資源の事業化は実現しません。

困難を乗り越えるためのチャレンジ

竹の全量使用

費用をかけて切り出した竹を、全量余すところ無く利用するためには、さまざまな利用形態を考えなければなりません。

そのために、香川大学農学部、工学部、公的研究機関、民間企業などの協力を得て、竹を竹素材として利用する製品化、竹の成分を利用した製品化など、一時的ではなく継続した需要が期待できる製品化を研究しています。

竹を素材とする製品化

竹をそのまま素材として利用する製品化の代表的な例には、堆肥化、飼料化、ボード化などがあります。堆肥化については、竹を堆肥の水分調整材として使用するとともに、竹の持っている成分を農作物の成長に結び付けようとする試みです。香川大学農学部へ委託し、「三豊なす」などへの施用実験を行う予定です。

飼料化については、竹の乳酸発酵物や、竹から採れるキシロオリゴ糖が整腸作用を促すなどの効果が見込まれることから、これも香川大学農学部へ委託し、家畜の健全発育への実験を行っています。また、竹と微生物を使って家畜排泄物の無臭化を

シをさまざまな分野で始めています。

まず、竹の伐採事業については、道路の有無、傾斜の緩急などによって、費用は大きく変化します。しかし、いくら条件が違っていても、伐採する竹林ごとにコストを計算していたのでは、原料供給のスピード化や安定供給体制の確保は難しくなります。毎日毎日、決められた量を決められた価格で、しかも安定して供給しなければ事業化はできないわけです。

現在、竹資源の安定供給のためのモデル伐採事業を行っています。目にされた人も多いのではないかと思います。これは、いかに安いコストで竹を切り出すことができるかという実験事業です。

行う実験も実施しています。

ボード化については、木質チップを使ったボードに竹チップを混入することにより、形質維持などの性能向上が見込まれることから、民間企業と共同研究体制を樹立し、混入率を工夫しながら試作品による研究を行っています。

竹の成分を利用する製品化

竹を熱によって分解することにより、キシロオリゴ糖という糖類、人間の体に例えれば筋肉にあたるリグニンという物質、骨にあたるセルロースという物質が取れます。

これを俗に、「竹の三成分」と呼んでいます。畜産サプリメントや健康補助食品、炭素繊維、コンクリート混和剤、プラスチックなどの原料としての可能性が見込まれています。

竹の三成分については、現在、大学などの研究機関と民間企業の協力のもと、さまざまな研究事業を行っています。これについては、次号で詳しく説明します。

▼問い合わせ

バイオマスタウン推進室 ☎73・3028

飼料化のための具体的な取り組み

素 材	竹粉、竹粉乳酸菌発酵物、茶等
研 究	バイオマス素材の分析、飼料としての配合処方箋作成
試 験	配合飼料による家畜の飼育
分 析	肉・卵等の特性を分析（うまみ、食感、栄養等） 個体の成長特性、個体の健康性と抗生物質等の使用量の比較
普及試験	スーパー等での試験販売イベント、レストラン等での試用
普及推進	みとよ鶏、みとよ豚、みとよ牛、みとよ卵などのブランド形成

産学官連携の具体的な取り組み

素 材	家畜排泄物・家庭生ごみ・事業系生ごみ・もみ殻・剪定枝・雑草等
研 究	堆肥化処方箋の作成
分 析	堆肥の成分分析
施用試験	作物ごとに試験を行い、適用作物を選定 水稻、果樹、野菜、お茶等への試験施用
作物分析	特性（食味、糖度、鮮度等）、品質、収量等を分析
農産物の普及策	スーパー等での試験販売・イベント等による市場の獲得

三豊市市民交流センター

4月1日
オープン

豊中庁舎前に整備した市民交流センターは、300人が収容できる多目的ホールを備え、各種講演会やイベントに活用できます。併設する豊中町農村環境改善センターも改築し研修室などを設置。市民交流センターと合わせ一体的に利用することが出来ます。



【三豊市市民交流センター】

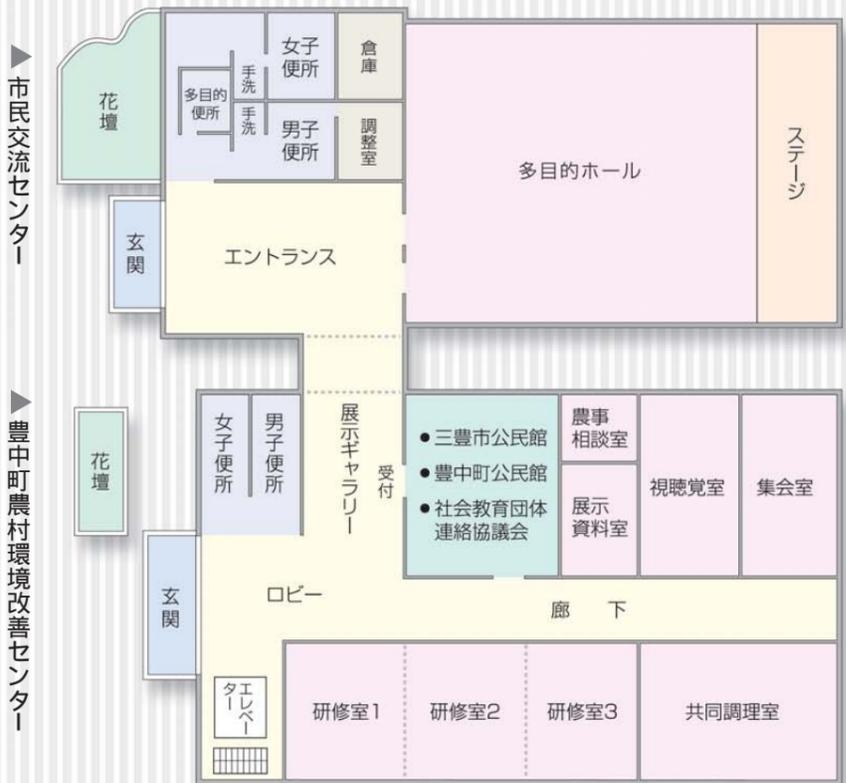
使用開始 平成23年4月1日から
利用時間 午前8時30分～午後10時
休館日 年末年始
問い合わせ 三豊市公民館 62-1156



▲豊中町農村環境改善センター

落成 記念講演

4月24日(日)
午後1時30分～3時
詳しくは31ページを
ご覧ください。



▶市民交流センター

▶豊中町農村環境改善センター

デジタル防災無線の部分運用が4月1日から始まります

平成21年度から整備を進めている新しいデジタル防災無線の部分運用を4月1日から開始します。今回開始するのは山本町・三野町・豊中町・仁尾町・財田町の5町です。市内で統一した放送を行うため、従来とは行政放送の時間・内容が大きく変更されます。市全体に放送する全体放送と各町ごとに限定した放送を行うローカル放送に分けて放送します。お悔やみ放送は市内のものをすべて放送し、農協からは農事放送として時間帯を分けて各支店から放送します。災害情報等は緊急放送として随時行います。火災については消防団員へのお知らせとして自動音声で行い、放送までの時間が大幅に短縮されます。

国からJ・A・L・E・R・T(全国瞬時警報システム)を通して提供される国民保護情報等も放送します。屋外へは災害等の緊急情報のみを放送します。放送内容・スケジュール等の詳細は別紙でお知らせします。併せて戸別受信機の取扱説明書も添付しますので大切に保管してください。今後順次整備を進めていき、詫間町については9月から、平成24年1月からは高瀬町を含めた三豊市全域での放送開始を予定しています。高瀬町以外の人でまだ戸別受信機の貸与申請書を出していない人は至急提出してください。高瀬町の人には5月上旬頃までに申請書を郵送します。

出身)と母親の藤岡のぶ代さん(仁尾町)、俳優の南宏樹さん(高松市出身)、画家のアダムウエストンさん(高松市)が、決まっております。スタッフも含め全員がボランティアで参加。撮影は、5月上旬から三豊市を中心に県内各地で行われます。

栗島芸術家村招へい芸術家が決定

昨年9月に開村した栗島芸術家村に第2回目アーティスト・イン・レジデンス2011春招へい芸術家3人が決定しました。(敬称略)

戸田 祥子 (東京都)
インスタレーション・ビデオ・フィルム

ルカローマ (香川県)
彫刻・デザイン・インスタレーション

ロザノ キャサリン (デンマーク)
絵画・写真・インスタレーション

芸術家たちは、4月から4カ月間栗島に滞在し、地域の文化・環境などからアイデアを得て、創作活動を行い、新たな作品を制作していきます。

問い合わせ 地域振興課 73-3013

東北関東大震災被災者の方々に お見舞申し上げます

義援金募金箱を設置しました

3月11日に発生した三陸沖を震源とする東北関東大震災で被災された方々を支援するため、三豊市では市役所・各庁舎に義援金募金箱を設置しました。

被災地の早期復興を願い、市民の皆さまの温かいお気持ちを寄せさせていただきますようお願いいたします。

設置場所

市役所・山本庁舎・豊中庁舎・三野庁舎・詫間庁舎・仁尾庁舎・財田庁舎
閉庁時は、当直者が対応します。

▶問い合わせ 福祉課 73-3015



今年11月に「さめき映画祭2011」で公開予定の『ジュリーの海&空(つみとそら)』の映画制作発表会が2月17日に市役所で行われました。脚本・監督を務める村尾俊二さんがシナリオを書きかけとなったのは、仁尾町・吉祥院に保存されている、青い目の人形市指定有形文化財「と詫間町に残る、詫間海軍航空隊のスベリ(滑走台)」。

『ジュリーの海&空』映画制作発表会

太平洋戦争と三豊

問い合わせ 地域振興課 73-3013

若者定住促進・地域経済活性化補助金

▼申し込み・問い合わせ 政策課 ☎73・3010

4月1日から

若者世帯の新規住宅取得に対して補助金を交付します

定住人口の増加と地域経済の活性化を図っていくため、40歳未満の若者世帯の新規住宅取得に対して補助金を交付します。

対象

- ・市内居住者および転入者
- ・補助金の交付申請日において40歳に達していない人。
- ・補助金交付後5年以上継続して補助対象の住宅に居住すること。
- ・居住する世帯員が市税等を滞納していないこと。
- ・過去にこの告示に基づく補助金を受けていないこと。

対象住宅

- ・平成23年4月1日から平成26年3月31日までに市内に新築または購入（建売または中古の住宅の購入）により取得した住宅。
- ・市内の建築業者により建設された住宅で、市内の業者から購入した住宅であること。



- ・住宅とは、居住目的に玄関、居室、便所、台所および風呂を備えたもの。
- ・店舗併用の場合は、居住面積部分のみ補助対象。

補助額

住宅取得価格に20分の1を乗じて得た額以内
(1万円に満たない場合は切り捨て、上限100万円)

三豊市短期滞在助成事業

三豊市へ移住を考えている人をサポートします

三豊市での定住を希望する人が移住に向けての準備や検討のために市内の宿泊施設を利用する場合の助成制度を始めます。

対象

- ・県外に住所のある人で
- ・三豊市で住居や就職先等を探すための定住準備をする人
- ・三豊の暮らしを体験してみたい人

助成内容

一人1泊あたり2,000円の商品券を交付(上限年間通算20泊まで)

宿泊先

市内の助成対象宿泊施設

三豊市学生合宿誘致事業

合宿するなら三豊市へ学生の皆さんを応援します

合宿等で学生が市内宿泊施設に滞在する場合の助成を始めます。学校のクラブ活動やサークル、ゼミなどでご利用ください。

対象

- ・県外に所在する高等学校、短期大学もしくは大学または高等専門学校等の生徒・学生で構成する運動系・文化系の10人以上の団体。

助成内容

一人1泊あたり1,000円の商品券を交付(上限1団体30万円)

宿泊先

市内のホテル・旅館・民宿

平成23年度 三豊市中小企業振興基金事業の受付を始めます

市内中小企業の振興を図るため、今年度も引き続きさまざまな補助メニューを用意して『がんばる中小企業』を応援します。

申し込み期限 4月28日(木)午後5時
詳しくは市ホームページをご覧ください。

▼申し込み・問い合わせ 政策課 ☎73・3010

みとよのがんばる中小企業5

三豊市中小企業振興基金事業

放置竹林を活用した特殊肥料で農家を元気に

株式会社さぬきテクノ(山本町)

孟宗竹の粉末を製品化し、家畜飼料や土壌改良資材として提供する株式会社さぬきテクノ。

同社は、竹を活用した「乳酸菌発酵竹粉(さぬき孟宗21)」を開発。この竹粉は飼料として使えば家畜のさまざまな病気が減少し、ふん尿のにおいも軽減されます。また、野菜の栽培に肥料として使えば、根張りが良くなり生育が早くなるだけでなく、糖度が上がり、えぐ味がやわらかく効果があります。

今回導入した竹材粉砕装置は、有限会社藤井鉄工所と組んで開発した、



▲竹粉製造機で特許を取得

曲がった竹も柔軟に対応できる機械で、2月に特許も取得しました。この機械を使うことにより、生産量が現在の約2.5倍に増加。顧客の要望にすぐに対応できるようになります。販路は主にJA香川県や農業法人、農家など。最近は、農家と協力して竹粉を使って栽培した野菜などをスーパーの店頭でPRするイベントもプロデュースしています。イベントでは、農家と一緒に収穫した生野菜を提供。「この野菜はうまいと言う声を聞いた農家の人の喜ぶ顔を見たら、こっちもがんばらないかんいっ気になりますね」と、社長の永田さん。

今後は、三豊ブランドの野菜や果物でも事業展開する中で学校とも連携し、最終的には地産地消に結びつけていけばと考えています。

県内初!!こだわりの生サプリメント熟成黒ニンニクで勝負 株式会社三豊エコファーム(高瀬町)

農業を柱に生産するだけじゃなく新しい農業の形づくりへチャレンジする株式会社三豊エコファーム。

生産から加工・販売まで一環した農業経営スタイルを確立し、高松にアンテナショップを立ち上げたり、生ごみ肥料を作ったりして、新しい農業の分野に積極的に取り組んでいます。



▲甘酸っぱいブルーのような味の熟成黒ニンニク

今回商品化したのは、黒ニンニクを1カ月熟成させて作った「甘熟黒ニンニク・さぬきの馬鹿力」。

ニンニク作りを始めてから今年で3年。ニンニクの加工品をいろいろ考えているなかで、代表の白川さんは黒ニンニクに出会いました。その豊富な栄養素に着目し、商品化を決定。香川県産での加工・販売は県内では同社だけです。

「一番食べてもらいたいのは中高年の方。女性なら冷え性や便秘には抜群の効果。男性にはお酒の前に食べるとお酒が残りにくくなります。ニンニクの生産量が全国2位なので、商品が普及して香川の農家の安定化につながればと思っています」と白川さんはみんなに愛される商品に育て県内の農家が元気になれるよう日々がんばっています。

▼問い合わせ 政策課 ☎73・3010



3/6 厄払いと大漁豊作、平安を祈願

1000年以上の歴史を持ち、厳しいしきたりを守り続ける「生里百々手祭」が詫間町三寶荒神宮で行われました。射手が放った矢がみごとのに命中すると、見物客から歓声が上がっていました。



2/25 広い世界の一端を知る

アフリカで学校運営をしている早川千晶さんと、アフリカの楽器カリンバ(指ピアノ)奏者の近藤ひろみさんが吉津小学校を訪れ、アフリカの学校生活の様子やそこに住む動物などの話をしたり、楽器を演奏したりしました。



2/23 受験で疲れている心と体を癒して

高瀬中学校で3年生卒業茶会が行われました。茶会は地元でお茶の指導をしている森文子さんが「受験勉強で疲れている心と体を癒してほしい」と企画。生徒たちは「ホッと一息」リラックスした中でおいしく頂きました。



2/23 野菜ソムリエを招いて研修会

野菜好きの子どもに育てたいと、野菜ソムリエの末原俊幸氏を講師に迎え、三豊市愛育会研修会を豊中町保健センターで行いました。参加者は皆、簡単な味付けで野菜をおいしく食べることができていることに驚いていました。



3/12 瀬戸内海クルージングツアーで仁尾の町並みを楽しむ

瀬戸内海クルージングモニターツアーの参加者が仁尾町を訪れ、仁尾なつかし味めぐりガイドの案内で町並みを散策しました。参加者は揚げあんパンや和菓子のおやつもいただきながら、歴史的町並みを楽しみました。



2/16 ふれあいパーク みの入館者 250万人達成!

ふれあいパークみので入館250万人目となる。藤岡潔さん(まんのう町)へ市長が花束と記念品が手渡されました。

平成6年8月のオープン以来、16年6カ月での達成となりました。



2/19 人権文化を考える

人権・同和問題講演会が仁尾町老人福祉センターで行われました。講師の芝原生活文化研究所代表の辻本一英氏は「差別をして誰が得をするのか考えてみてください」と、自らの体験を交えながら差別の愚かさを語りました。



2/16 旬のブロッコリーを収穫

笠田小学校の2年生が、ブロッコリーの収穫体験を行いました。霜のおりる寒い日でしたが、農協の人たちに手伝ってもらいながら、1株ずつ丁寧に収穫。いつも給食で食べるブロッコリー。地産地消を体で体験しました。



3/5 新しい遠的場で弓道大会

第1回三豊市体育協会会長杯遠的弓道大会が、三豊市弓道場で行われました。遠方からの出場者も含め164人が参加。試合結果は次のとおりです。(敬称略)
【高校男子】優勝 鏡原剣志郎(高松商)
【高校女子】優勝 藤嶋 咲秋(石田)
【一般】優勝 近藤 正文(豊中町)



3/6 大規模な山林火災を想定して

冷たい雨が降りしきる中、三豊市消防団山林火災防衛訓練が詫間町紫雲山で行われました。参加した団員は、約1.4km分のホースを手際よく連結して迅速に放水を行いました。

みとよHOTほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで [三豊市](#) [検索](#)



2/27 南海地震は必ず起きる!
山本地区社会福祉協議会の防災講演会が山本庁舎で行われました。講師の県防災局の乃田俊信氏は「30年以内約50%の確立で起こると言われている南海地震。なぜ私たちは災害に備えないのか」経験で得た教訓を切々と訴えました。



2/25 生ごみリサイクル元気野菜作りin上高野小学校

上高野小学校の1年生が笠田高校農産科学科の2年生と一緒に、持参した生ごみや調理くずを混ぜた土作りを行いました。発酵させてできた土で、4月にミニトマトやナス、ピーマンなどを栽培します。

2/14 「千年桜プロジェクト」として三野町の保育所や小学校を卒業予定の子どもたちが、三豊市宗吉瓦窯跡史跡公園で江戸彼岸桜や紅しだれ桜などを植樹しました。大きく育った桜の木々が、美しく花を咲かす日が楽しみです。



三豊市市制5周年記念宗吉植樹祭

国民年金のお知らせ

平成23年度の国民年金保険料は
月額15,020円

国民年金の保険料は毎年度改定されますが、平成23年度は前年度より80円引き下げられた月額15,020円となります。毎月の保険料は、日本年金機構から毎年4月上旬に送られてくる1年分の「納付書」で納める方法と、口座振替で納める方法があります。なお、保険料は2年を過ぎると納められなくなりしますのでご注意ください。

また、保険料は、1年または6カ月など、定められた月数分について前納すると割引になります。保険料の納付に困ったら、未納のままにせず、免除制度をご利用ください。

問い合わせ
普通年金事務所国民年金課
☎0877(62)1660

4月から障害年金加算改善法が施行

障害年金の加算の範囲が拡大されます

これまでは障害年金を受ける権利が発生したときに、受給権者によって生計を維持している配偶者や子どもがいる場合で、障害等級が1級または2級に該当する人に加算を行っていました。

4月施行の「国民年金法等の一部を改正する法律」では、障害年金を受ける権利が発生した後に、生計を維持することになった配偶者や子どもがいる場合にも届け出によって加算されるようになります。

税務課からのお知らせ

問い合わせ 税務課 ☎73・3006

後期高齢者医療保険料の仮徴収が始まります

保険料の納付方法

● 仮徴収(年金天引き)対象の人

4月年金支給分から年金天引きが開始されます。天引き額は、2月天引き分と同額です。ただし、4月から新たに天引きが開始される人(2月に天引きされていない人)については、平成22年度の保険料の6分の1相当の額が天引きされます。

平成23年度の保険料が確定すれば、10月以降の天引き分で調整が行われます。

● 仮徴収対象外の人(普通徴収から開始の人)

7月から納付書または口座振替による納付が開始されます。その後、年金天引きに移行できる人は10月から年金天引きが開始されます。保険料を年金天引き(特別徴収)されている人で、口座振替による納付(普通徴収)を希望する人は、税務課または各支所へ申し出てください。

【65歳以上の被保険者の皆さんへ】

国民健康保険税の仮徴収が始まります

仮徴収で年金から天引き(特別徴収)される保険料額は、平成23年度の合計所得が確定するまでの暫定的な保険料額で、通常4月・6月・8月は、前年度の2月の保険料額と同額です。

平成23年度の普通徴収・特別徴収の通知書は7月上旬に送付します。

障害基礎年金の子加算の運用の見直しと
児童扶養手当との関係

法律改正により、障害基礎年金の子加算の範囲が拡大されることで、併せて障害基礎年金の子加算の運用についても見直しが行われます。

児童扶養手当は、子どもが障害基礎年金の子加算の対象である場合は支給されませんでした。しかし4月以降は、児童扶養手当額が障害基礎年金の子加算額を上回る場合は、年金受給権者と子どもとの間に生計維持関係がないものとして取り扱います。

子加算の対象としないことで児童扶養手当を受給することができません。詳しくはお問い合わせください。

● 児童扶養手当と障害基礎年金の子加算の間で受給変更ができる場合は

両親の一方が児童扶養手当法施行令で定める障がい(国民年金または厚生年金保険法1級相当)の状態にあれば、配偶者に支給される児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更が可能となります。

● 児童扶養手当と障害年金の子加算の間で受給変更ができない場合は

母子世帯や父子世帯の人は、児童扶養手当と障害年金の子加算で受給変更ができません。

問い合わせ
【障害年金加算改善法】
普通年金事務所お客様相談室
市 民 課 ☎0877(62)1661
☎73・3005
子育て支援課 ☎73・3016

【65歳以上の被保険者の皆さんへ】 介護保険料の仮徴収が始まります

65歳以上で年金から介護保険料を天引き(特別徴収)されている人は、4月から仮徴収が開始されます。仮徴収で年金から天引きされる保険料額は、平成23年度市民税の課税状況が確定するまでの暫定保険料額で、通常4月・6月・8月の保険料額は、前年度の2月の保険料額と同額になります。

仮徴収保険料額の合計が、平成22年度の年間保険料額を2で割った金額と比べて差が大きい場合は、6月と8月分の保険料を減額(もしくは増額)調整します。

平成23年度の普通徴収・特別徴収の通知書は7月上旬に送付します。

健康長寿応援

閉じこもりを予防しましょう

閉じこもりがちな生活が続くと、運動機能の低下、低栄養状態、認知症、うつなどのさまざまな弊害を招き、要介護状態となるおそれが出てきます。

閉じこもりを防ぐためのポイント

- ・規則正しい生活をしよう
- ・1日30分以上からだを動かそう
- ・積極的に外へ出てみよう
- ・趣味を楽しもう

閉じこもり気味の人は、勇気を出して「はじめの1歩」を歩んでみませんか。

▶お問い合わせ 地域包括支援センター(介護保険課内) ☎73-3017



みとよHOT NEWS



2/21 おもてなしのこころを感じる

吉祥幼稚園の年長児が園近くの吉祥寺のお茶会に招かれました。園児たちは、初めて口にする抹茶の味に「おいしいね」「ちょっとにが~い」など、感想はさまざま。ふだんと違うお茶の味と茶席の雰囲気を楽しみました。

3/8 何事もそこそこに 完ぺきじゃなくていい

男女共同参画セミナー講演会が高瀬町農村環境改善センターで行われ、香川県人権擁護委員連合会副会長の星川叔子さんを講師に迎え「男女共同参画社会へ あなたも私も (にじゅうまる)」と題した講演が行われました。



2/27 ひたむきなプレーやファインプレーが続出

第5回三豊市長杯小学校対抗ソフトバレーボール大会が、高瀬町総合体育館で開催されました。スポーツ少年団経験者の部と初心者の部など合わせて35チーム200人が参加し、熱戦が繰り広げられました。



みとよHOT NEWS



3/1 香川県次期総合計画策定に意見を

香川県知事と三豊市民との意見交換会が高瀬町農村環境改善センターで行われました。参加した皆さんは、安心・安全、福祉、農業、観光、教育などのさまざまな角度から、浜田知事と直接意見を交換しました。

**国保人間ドックの申し込みは
4月19日(火)までに提出してください**

平成23年度の国保人間ドック受診申込書を、3月末に送付している国民健康保険被保険者証に同封しています。受診を希望される人は、4月19日(火)までに申込書を提出してください。

詳しくは、申込書と一緒に入っている「平成23年度三豊市国保人間ドックについて」をご覧ください。

対象 ① 昭和12年4月1日～昭和47年3月31日生まれの人
② 国民健康保険被保険者証の資格取得年月日が平成23年4月1日以前の人
4月1日(金)～19日(火)
土・日曜日は除く

申し込み場所 健康課または各支所
実施期間 6月～10月
実施医療機関 永康病院(詫間町)
西香川病院(高瀬町)
県立がん検診センター(高松市)
香川県予防医学協会(高松市)

問い合わせ 健康課 ☎73・3014

永康病院、高齢者ドックのご案内

永康病院では、「高齢者ドック」を受付中です。ぜひご利用ください。

対象 75歳以上(昭和12年3月31日以前の生まれ)
75歳未満で後期高齢者の認定を受けた人も対象

申し込み期間 随時受け付けていますができるだけ4月末までにお申し込みください。

「ご存じですか? 遺児年金支給事業」

対象 市内に住所を有し「遺児」の親権を行う人、または現に「遺児」を監護している人(三豊市遺児年金条例による「遺児」)

支給額 遺児1人につき 年額12万円

申請手続き 遺児年金支給申請書(戸籍謄本を添付)を提出してください。

現況届 現在、遺児年金を受給している人は、今月末までに遺児年金現況届の提出が必要です。該当者には通知します。

提出先 子育て支援課または各支所

問い合わせ 子育て支援課 ☎73・3016

**高齢者のタクシー料金の一部を
助成する制度を実施しています**

対象 毎年4月1日現在、80歳以上で市内に引き続き1年以上住所を有している人
助成額 年間8,000円分(500円×16枚)の利用券を交付

交付方法 対象者には3月下旬に申請書を送付しています。申請場所や手続きの仕方は同封の書類をご覧ください。

利用事業者 市内のタクシー業者で利用できます。今年度から海上タクシー事業者(いせや、いたくら)も利用できるようになりました。

問い合わせ 福祉課 ☎73・3015

健康知っ得情報 みんな元気に～お酒について～

4月はお酒を飲む機会が増える時期です。楽しくいただくお酒も、飲みすぎると体の不調を招きます。お酒は適量を守って飲みましょう

日本人の適量は1日純アルコール量で20g(女性や高齢者はその半分)

純アルコール量の計算式=お酒の度数×飲んだ量×0.8
例 ビール(5%)を500ml飲んだ場合
0.05×500ml×0.8=20g

つまみは低カロリーのものを選びましょう
お酒は、すぐにエネルギーに変わるため、つまみは脂肪としてたまりやすくなります。なるべく低エネルギーのものを選びましょう。

問い合わせ 健康課 ☎73 3014

目指せ男女共同参画社会 No.19

**三豊市男女共同参画推進ネットワーク
会議の登録団体を募集します**

市内のさまざまな分野で活動している団体の皆さん、ネットワーク会議に加入して、情報の共有や交換を行いませんか? ネットワーク会議では、研修や意見交換会を行いながら、男女共同参画社会の実現を目指しています。

対象 市内で活動している団体(女性団体に限りません)

年会費 1団体 1,000円

詳しくは市ホームページをご覧ください。
申し込み問い合わせ 政策課 ☎73・3010



**母子家庭のお母さんへ
求職活動を支援します**

● 三豊市母子家庭
自立支援教育訓練給付金
母子家庭の母が、技術を身につけるための教育訓練施設等へ支払った経費の20%(4千円以上10万円上限)が支給されます。

● 三豊市母子家庭
高等技能訓練促進費
母子家庭の母が、養成機関において2年以上の技能訓練を受けた場合に、修業期間の全期間①の高等技能訓練促進費月額が支給され、修業期間終了時に②の入学支援修了一時金が支給されます。(資格に制限があります)

	①高等技能訓練促進費(月額)	②入学支援修了一時金
市町村民税非課税世帯	141,000円	50,000円
市町村民税課税世帯	70,500円	25,000円

対象資格などは市の母子自立支援員にご相談ください。
問い合わせ 子育て支援課 ☎73・3016

実施期間 6月から
費用 9,500円

基本検査 健康診査(身体計測、血液、尿など)・がん検診(胃、肺、大腸)
同料金で胃カメラを選択できます。

追加検査(別料金) 頭部MRI、腹部超音波検査、喀痰検査、骨粗しょう症検査、肝炎検査、前立腺がん検査

申し込み・問い合わせ 永康病院 ☎83・3001

3/16 高瀬のぞみが丘中学校が9年間の歴史に幕

県立高瀬のぞみが丘中学校の最後の卒業生となる42人を送る卒業証書授与式および閉校式が挙行されました。県立の中高一貫校併設型中学校として開校された同校は、9年間の歴史に幕を閉じました。



3/6 第5回三豊市長杯剣道大会(中学生の部)

第5回三豊市長杯剣道大会が、大見小学校体育館で開催されました。結果は、次のとおりです。
【男子団体】優勝 詫間中学校A 準優勝 豊中中学校A
【女子団体】優勝 詫間中学校A 準優勝 仁尾・和光・豊中中学校合同チーム



2/22 元気で長生きのコツ

日本笑い学会副会長の昇 幹夫氏を講師に招いての介護予防講演会がマリンウェーブで行われました。昇氏は「笑いは心と体を元気にする」ことをおもしろおかしく話し、会場は終始笑いにつつまれていました。




2/27~3/3 仁尾八朔人形まつりを東かがわ市で紹介

仁尾八朔人形まつり実行委員会が、東かがわ市の引田ひなまつりに招かれ、仁尾八朔人形まつりや三豊市を紹介。ジオラマの精巧さや案内人の対応に「三豊に行ってみよう」と大いに三豊をPRすることができました。



平成23年度 住宅用太陽光発電システム 設置費補助事業を4月7日から始めます

新エネルギービジョンで「豊かな太陽エネルギーと緑あふれる田園都市の特性を活かし、資源循環型モデル都市『三豊』を目指す」と基本理念を提唱しました。このことから、太陽エネルギー(クリーンエネルギー)の利用促進による地球温暖化防止および市民の環境意識の高揚を図るため、太陽光発電システムの設置費の一部補助を実施します。今年度の受付は、4月7日(木)から開始します。事前受け付けはしていませんので、工事の着工には十分留意してください。

補助対象(次の条件をすべて満たす人)

- ・市内に住所を有し、自ら居住または居住しようとする市内の住宅にシステムを設置する人
- ・市税を滞納していない人
- ・この事業による補助金の交付を受けたことがない人
- ・一定の品質・性能が確保され、メーカー等により10年以上の出力保証がされているもの

補助金額

- ・1kw当たり5万円で、太陽電池モジュールの出力4kwの20万円が上限
- 出力1kw未満の端数があるときは、小数点以下2位未満の端数は切り捨てます。

補助制度の申請期間および場所

- 申請期間** 4月7日(木)～平成24年3月1日(木)
- 申請時間** 午前8時30分～午後5時15分(土・日曜・祝日は除く)
- 申請窓口** 環境衛生課(三豊市役所1階)
- 受付** 4月7日(木)午前8時に受付場所を開場し、8時30分より受け付けします。午前8時30分の時点で、申請件数が150件以上の場合には抽選いたします。前日等からの順位待ちはお断りしていますので、厳守してください。



その他

- ・予約申請時には、設置工事中の現況を確認できる写真と設置工事請負契約書等のコピーが必要です。
- ・募集要領や予約申請書(様式第1号)は、環境衛生課または各支所に置いてあります。また、市公式ホームページからもダウンロードできます。
- ・補助事業を受けた人は、設置後2年間はデータを報告していただきます。
- ・申請受け付けは、予算額(3,000万円)に達した時点で終了しますのでご了承ください。

▶ 問い合わせ 環境衛生課 ☎73-3007

市営住宅入居者募集の中止

先般発生した東北関東大震災により、被災者の多くの方が、避難所において大変不便な生活を送っています。

これを受け、三豊市では被災者の救済にあたり、市営住宅の提供可能な空き室を確保するため、入居者募集を当分の間、見合わせることにしました。市民の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をよろしく願います。

問い合わせ 住宅課 ☎73・3045

ふるさと納税のお願い

「ふるさと納税」とは、ふるさとへ応援したい、貢献したいと思う三豊市などの地方公共団体へ寄附をすることです。

皆さんからいただいた寄附金は「ふるさと三豊応援基金」に積み立て、翌年度に「ふるさと」の教育、子育て支援に関する事業、「ふるさと」の自然環境保全に関する事業、「ふるさと」の父母のための福祉に関する事業」など6事業で活用させていただきます。寄附金は1件5千円から受け付け、3万円以上ご寄附いただいた市外在住の方には、ふるさと三豊のフルーツをお贈りします。

市指定の「寄附申込書」に必要事項を記入のうえ、郵便・FAX・Eメール等でお送りください。申込書は市ホームページからダウンロードしていただくか、お電話いただければお送りします。全国からの応援をお願いします。



申し込み・問い合わせ 秘書課 ☎73・3001

有害鳥獣駆除対策補助事業

12月末までに農業振興課または各支所へ申請してください。(購入後の申請は受け付けできません)

補助内容	補助率
市内狩猟免許取得者および防除従事者がくくり罠・箱おりを新規に購入する経費	事業費の1/3以内 限度額 ・くくり罠 20,000円 ・箱おり 50,000円
有害鳥獣駆除許可を受け、4月1日から10月31日までにイノシシを捕獲した場合	1頭につき 10,000円以内
農作物を守るためのネット・トタン・電気柵の設置経費(材料費のみ・電線類は除く)	事業費の1/2以内(他の補助金等を受けた場合、事業費から他の補助金等を除いた額の1/2以内) 限度額 100,000円
市内在住者が狩猟免許を新規取得する受検手数料・初心者講習会受講料(合格者のみ)	事業費の1/2以内

※農林業者が、銃器以外の方法(網、わな)で、自分の耕地で有害鳥獣を捕獲する場合、狩猟登録がなくても網猟免許・わな猟免許を所持していれば、許可を受け捕獲することができます。有害鳥獣駆除対策事業補助を受けられます。

問い合わせ 農業振興課 ☎73・3040

農用地利用計画変更申し出の受付を一時停止

平成23年度の農業振興地域整備計画の全体見直しに伴い、現在年3回(4月・8月・12月)行っている個別見直しによる農用地利用計画の変更申し出(農用地区域からの除外・農用地区域への編入・用途区分の変更)の受け付けを一時停止します。

平成23年8月分～平成24年2月分
代わりに6月に変更申し出の受け付けを行います。

問い合わせ 農業振興課 ☎73・3040

少年育成センター

今月は、子育て用リーフレット「健やかな成長を願って(幼児期用)」の概要をお知らせします。^幼児期(3歳～5歳)

手は離して目は離さず

幼児期は、自立性を育てる時期です。この時期の子どもは何でも自分でやりたがり、達成感や失敗感を感じながらバランスのとれた人格を形成していきます。子どものやる気とする気持ちを大切に、手や口を出しすぎず、やさしく見守りたいものです。しかし、すべて子ども任せにするのではなく、しつけるべきことは、きちんとしつけましょう。少年後期(中学校期)の「非行」「いじめ」「不登校」には、乳幼児期からの生活習慣が大きく関係していると言われています。三豊市の「だから」である子どもたちも心も体も健やかに育つことを願い、子どもとふれあいのある家庭をつくりましょう。

親子の信頼関係が一番

- ・1日1回は心をこめて抱きしめてあげる
- ・一緒に食事をして1日の出来事を話し合う
- ・子どもと一緒に外で遊ぶ
- ・家族間の優しいやりとりが一番の見本
- ・子どもは親のかがみ、親が良い手本を示す
- ・しつけるべきはしつける
- ・あいさつと返事がきちんとできるように
- ・悪いことは悪いと根気強く教える
- ・最後まで頑張ってやり遂げるように励ます
- ・こんなことをしていませんか
- ・子どもがやりたがっているのに先に親が手を出す
- ・乱暴な言葉や差別的な言葉を使う

問い合わせ
少年育成センター
☎62・1115

少年相談コーナー
心子救
相談電話 ☎62・1116

市営墓地の使用募集

詫間中央霊園(詫間町)と久保谷霊園(三野町)の使用を募集します。希望される人は、次の募集要項を確認のうえ、環境衛生課または各支所にお問い合わせください。

久保谷霊園	詫間中央霊園
(所在地)三野町大見甲 (募集区画)2区画(4.25㎡) (永代使用料)300,000円	(所在地)詫間町詫間 (募集区画)169区画(3~7.78㎡) (永代使用料)402,000円~722,260円

● 資格要件(どちらかの要件を満たす人)

- ・市内に本籍がある人
- ・市内に引き続き1年以上住所を有する人

● 申し込み

申請書は環境衛生課各支所にありますので、必要事項を記入のうえ提出ください。墓地は私有地であっても、法律により設置することが禁じられています。

問い合わせ 環境衛生課 ☎73・3007

外国語講座 **英会話** **韓国語** **中国語** **ちびっこ英会話** 受講生募集! **4月8日(金)スタート!**

講座名	講師	曜日	時間	場所
英会話	ギャレス・コフン	月	19:00~	マリノウェーブ
		水	19:00~	豊中町農村環境改善センター
		木	10:00~ 19:00~	マリノウェーブ
韓国語	金銀敬	月	19:30~	高瀬町公民館
		水	13:30~	
		水	15:00~ 19:00~	
	崔榮晋	木	19:30~	
		金	10:00~	
		金	10:00~	
中国語	楊 笛	水	18:30~	マリノウェーブ
		木	10:00~	
		木	18:30~	

日時や受講料等については、お問い合わせください。

★会員特別イベント「ハングル文字・トラベル英会話集中講座」

日時 (ハングル文字) 4月24日(日)午前10時~正午
(トラベル英会話) 午後2時~4時

場所 市役所西館

講師 ジュリア・メイス、ケイラ・アルバラード、崔 榮晋、金 銀敬

参加料 会員無料、一般1,000円(1クラス)

定員 各クラスとも約30人

★平成23年度賛助会員募集!

会員になると、外国人との交流会や国際理解講座等の会員向けの特別イベントへのご案内・ご招待特典があります。

年会費 個人会員 1,000円 法人会員 10,000円

＊ちびっこ英会話＊

平成23年度から、小学校で外国語活動が必修化されます。英会話を始めるなら今がチャンス!

対象 3~12歳

場所 《月》マリノウェーブ
《水》豊中町農村環境改善センター
《木》マリノウェーブ 高瀬町公民館、山本町生涯学習センター
《金》マリノウェーブ 山本町生涯学習センター

時間 午後4時~、午後5時~

講師紹介

韓国語・中国語



英会話・ちびっこ英会話



4月から 高瀬町緑ヶ丘総合運動公園の名称を変更

- ・三豊市緑ヶ丘総合運動公園 (旧 三豊市高瀬町緑ヶ丘総合運動公園)
- ・三豊市総合体育館 (旧 三豊市高瀬町総合体育館)
- ・三豊市緑ヶ丘サッカー場 (旧 三豊市高瀬町緑ヶ丘サッカー場)
- ・三豊市緑ヶ丘テニスコート (旧 三豊市高瀬町緑ヶ丘テニスコート)

▶ お問い合わせ 生涯学習課 ☎62-1113

世界文化遺産シリーズ 『阿修羅と牡丹、女人高野の里を訪ねて』

日程 5月12日(木)~13日(金)1泊2日

行き先 奈良国立博物館、興福寺、長谷寺、女人高野(室生寺) 赤目四十八滝

対象 市内外を問いません。

申し込み 4月15日(金)までに電話もしくは直接 財田町公民館へお申し込みください。

希望者が30人に満たない場合は中止します。

▶ お問い合わせ 財田町公民館 ☎67-0108

旬の味を楽しむ フルーツ王国 簡単レシピ みとよの

市民の皆さんが考えた今が旬の三豊産の野菜や果物などを使った料理のレシピを紹介しています。



ブロッコリーの酒かすスープ

材料(4人分)

- ブロッコリー・・・1株
- 玉ネギ・・・1個
- 牛乳・・・2カップ
- コンソメ・・・1個
- ニンニク・・・1片
- 酒かす・・・1/2枚
- 生クリーム・・・少々
- 水・・・適量
- 塩・コショウ・・・適量

作り方

ブロッコリーは粗く切り、茎は薄切り、ニンニクはみじん切り、玉ネギは薄切りにしておく。うきみ用のブロッコリーは、別に塩茹でしておく。
鍋にニンニクを入れ香りがたつまで弱火で炒め、玉ネギを入れさらに炒める。
玉ネギの色が変わったら、ブロッコリーを加えひたひたに水を入れ、コンソメ・酒かすを加えてブロッコリーが柔らかくなるまで煮る。
あら熱がとれたら、ミキサーにかけ再び鍋に戻し、牛乳を加えて塩・コショウで味を調える。
器に盛り、うきみのブロッコリーと生クリームを注ぐ。

ミキサーにかける時間を長くすると、なめらかなスープになるよ!



JA豊中 女性部の おすすめ

▶ お問い合わせ 農業振興課 ☎73-3040

美味しいは 地産地消 から ⑩ ブロッコリーの収穫はたいへんだ

1月26日に、JA香川県豊中本山支店の協力で、桑山小学校3年生と本山小学校3年生が、学校近くの畑でブロッコリーの収穫体験をしました。1人2~3株を収穫し、次の日の給食「ブロッコリー焼き」に使用されました。

子どもたちは、1株ずつ包丁で慎重に切っていました。「この畑全部を包丁で切るの?」「そうだよ」という返事に「たいへん!」と驚きの声が出ていました。

ブロッコリーの収穫の時間は、「朝どり」といって夜中3時、4時くらいから朝日がでるまでに収穫、遅くとも10時までにはしないとダメです。また、鳥が葉っぱを食べてしまうこともあり「かかし」を立てたり、ネットを張ったりという手間ひまをかけて、品質の良いブロッコリーを育てています。その努力が実り、豊中町で収穫されるブロッコリーのほと

んどが、関西・関東に出荷され、ブランドとして認められています。

1月27日の桑山小学校の生産者招待給食では、収穫当日お世話になったJA本山支店の矢野彰さんをお迎えし、ブロッコリーを食べた感想を言ったり、ブロッコリーについての質問をしたりして楽しく会食し交流しました。



▶ お問い合わせ 学校給食課 ☎62-1114

高瀬富士・ミニ8ヶ所巡りと昔ながらの鍛冶屋さん

日時 4月2日(土) 15日(金)
午前9時30分〜午後2時
集合場所 三豊市商工会高瀬支所
参加料 1,000円(軽食付き)
定員 15人

仁尾なつかし味めぐり

日時 4月3日(日)
午前11時〜午後2時
集合場所 仁尾町文化会館
参加料 1,000円(軽食付き)
定員 15人

午後1時〜5時
集合場所 ふれあいパークのみ
参加料 下駄Mサイズ3,000円
下駄Lサイズ3,500円
定員 15人

春の財田をぶらりと
散策に出かけましょう

日時 4月9日(土)
午前10時〜午後1時30分
集合場所 道の駅たからだの里さいた
参加料 1,500円(軽食付き)
定員 15人

集合場所 本山寺(豊中町)
参加料 1,000円
定員 15人

湖畔の春風を受け
タケノコ掘りに挑戦!

日時 4月23日(土)
午前9時30分〜12時30分
集合場所 宝山湖駐車場(山本町)
参加料 1,500円(軽食付き)
定員 20人

申し込み・問い合わせ
「七福求めてぶら〜りみとよ」事務局
☎72・5729
(三豊市商工会高瀬支所内)

第20回 さぬき二ノ宮ふる里まつり

日時 4月29日(金/祝) 小雨決行
午前9時〜午後3時
場所 高瀬茶業組合周辺

内容 【茶畑ろ〜どウォーク】
・茶畑や大水上神社などを巡る
4〜5kmのコース

・茶畑で茶摘み体験もできます
【みなかみ・ふれあい広場】
・体験(タケノコ掘り体験、お茶席、新茶摘み、手もみ実演、みなかみ俳句の旅など)
・バザー(タケノコの天ぷら、タケノコめし、うどん、もちつき実演販売、フリーマーケットなど)
・演奏(大正琴演奏ほか)
問い合わせ
さぬき二ノ宮ふる里まつり実行委員会
☎090(1000)6715

たくまシーマックス12周年記念イベント
三豊市1周約100kmをみんなで12周しよう!

日時 4月10日(日) 午後1時
場所 たくまシーマックス横ボードウォーク
参加者にイベント終了後入浴券をプレゼント
問い合わせ
三豊健康づくり財団
たくまシーマックス
☎83・8311

第26回 謔之丞まつり

日時 4月2日(土) 午後1時〜9時
3日(日) 午前9時〜午後3時

場所 財田町戸川ダム公園周辺

内容 2日 よさこいライブ・ものまねライブ「トニーヒロタ」
3日 バルーンショー・似顔絵パフォーマンスショー・マジック&ジャグリングショー・大抽選会
両日とも市内芸能発表、バーベキュー、各種バザーあり

問い合わせ 謔之丞まつり実行委員会(財田支所内) ☎67・0100

第16回 よしづ花まつり

日時 4月29日(金/祝) 小雨決行
午前10時〜午後3時

場所 三野町吉津 吉祥寺周辺

内容 ノスタルジックカーパレード、小学生相撲大会
お釈迦様と象のパレード、バルーンパフォーマンス、各種バザー

問い合わせ よしづ花まつり実行委員会(三野支所内) ☎73・3111

4月のお知らせ

三豊市メール配信サービス実施中
登録はこちら



募集

相談

不動産鑑定無料相談会

募集種目	資格	受付期間
一般・技術幹部候補生	22歳以上 26歳未満	5月6日(金)
歯科・薬剤科幹部候補生	20歳以上 30歳未満	
一般曹候補生	18歳以上 27歳未満	

申し込み・問い合わせ
自衛隊観音寺地域事務所
☎25・6122

弁護士の多重債務者無料相談会

日時 4月26日(火)
午後1時〜3時
場所 高瀬町社会福祉センター

相談 1人30分
4人まで(要予約)
申し込み期間
4月12日(火)〜18日(月)
申し込み・問い合わせ
福祉課
☎73・3015

若者自立支援相談
(さぬき若者サポート
ステーションの出張相談)

日時 4月27日(水)
午前9時30分〜午後5時
場所 豊中町保健センター

相談内容
就職支援相談・キャリアアカウンティング
対象 15歳からおおむね39歳までの人
またはその家族
問い合わせ
商工観光課
☎73・3042

4月22日(金)
午前10時〜午後4時
場所 高松会場 県庁東館
丸亀会場 丸亀市役所

相談内容
土地・建物等の不動産の価格や
土地取引に関する相談
事前申し込み
不要
問い合わせ
香川県不動産鑑定士協会
☎087(822)8785

4月6日(水)〜15日(金)は
新入学(園)児の交通安全活動
・新入学(園)児および保護者などの交通安全意識を高める
・すべての座席のシートベルト・チャイルドシートを正しく着用
・通学(園)路の交通安全を確保

しゅえつ 織田朱越と三豊

三豊市市民交流センター落成記念講演
秋山好古と秋山真之
〜『坂の上の雲』の主人公たち〜

日時 4月24日(日) 午後1時30分〜3時

場所 三豊市市民交流センター

講師 坂の上の雲ミュージアム館長 松原 正毅 氏

秋山兄弟の銅像を制作した郷土の名工 織田朱越作品・写真展も開催

問い合わせ 生涯学習課 ☎62・1113

その他

2011 こんぴら健脚大会

日時 4月29日(金/祝) 小雨決行
受付 午前9時30分
出発

市役所前 駐車場
コース 約15km
市役所前 高瀬川沿い 麻小学校 牛屋口 琴平町高灯籠
対象 小学生以下の参加は保護者同伴
注意事項 琴平町高灯籠で現地解散となります。

申し込み期限 4月22日(金)午後5時
申し込み 生涯学習課、市民課または各支所の参加申込書に必要事項を記入のうえ、提出してください。
問い合わせ 生涯学習課 ☎62・1113

市民卓球講習会

日時 4月24日(日)
午前9時～午後3時
場所 三豊市総合体育館(旧高瀬町総合体育館)
対象

商工観光課 ☎73・3042
三豊市商工会高瀬支所 ☎72・5729

駅からウォーク(要予約) 三豊市の八十八ヶ所巡りとポタンの薬王寺

日時 4月17日(日)
午前9時50分～午後4時50分
集合 JRみの駅9時50分
コース 約15・4km(約7時間)
参加料 2,000円(保険料・バス代・その他)
定員 80人
申し込み期限 4月13日(水)
申し込み・問い合わせ 三豊市観光協会 ☎56・9121

島四国八十八ヶ所めぐり& 浦四国八十八ヶ所めぐり

【島四国八十八ヶ所めぐり】 粟島の巡拝道は徒歩で約5～6時間。粟島港すぐの粟島開発総合センター前に地図を置いてあります。順番に関係なく巡ってOKです。
【荘内半島 浦四国八十八ヶ所めぐり】 1番は積新田バス停近くの船積

市内在住または勤務、市内クラブに所属の人
参加料 200円(ただし学生は無料)
弁当希望者は別途1個500円
申し込み期限 4月20日(水)
申し込み・問い合わせ 生涯学習課 ☎62・1113

健康ウォーキング教室 荘内半島 三崎めぐり

日時 4月3日(日)
午前8時15分～午後3時
集合 山本町生涯学習センター駐車場
行程 うらしまバスで現地へ移動
映画「きなこ」ロケ地 三崎灯台 フラワーパーク
対象 小学生以上
申し込み・問い合わせ 山本町公民館 ☎63・1041

山本町図書館 春のお話会

日時 4月9日(土)
午後2時～3時
場所 山本町生涯学習センター
内容

寺跡にあります。お接待の日

日時 4月23日(土) 午前7時ころ～
なくなりしたい
地元の方の温かいお心づかいですので、ご了承ください。
問い合わせ 三豊市観光協会 ☎56・9121

三豊市観光コーナー オープニングイベント 張子虎絵付け体験

日時 4月23日(土)
午前10時～午後2時
場所 ゆめタウン三豊
体験料 三豊市観光コーナー 1人 1,500円
使用張子虎 豆虎小 全長12cm
定員 20人(先着順)
問い合わせ 三豊市観光協会 ☎56・9121

視覚障害者のためのパソコン ボランティア養成講習会

視覚障害者が自身でパソコンを使うようになるために、指導を行うボランティアの養成講習会を開催します。
日時 全3回

CDを使ったお話し 『100万回生きたねじ』 『しましまのクリスタ』(英語版)
問い合わせ 山本町図書館 ☎63・1041

プレミアム付商品券 販売

1万5000円分の商品券を1万円で購入します。
発行総額 1億5000万円
発行券 1冊1万円(1,000円券10枚+500円券1枚)
5%上乘せ方式 1冊につき500円お得
発行冊数 1万冊
販売期間・場所 4月17日(日)～23日(土) 午前9時～午後3時
三豊市商工会各事務所窓口
4月25日(月)から商工会各支所・高瀬支所
各販売窓口は、売り切れしだい締め切ります。
使用期間 発効日から1年
購入限度 1回の購入につき1人5冊(5万円)まで
秋にもプレミアム付商品券の販売を予定しています。
問い合わせ

5月25日(水) 午後1時～4時
5月28日(土) 午後1時～5時
5月29日(日) 午後1時～5時
場所 県視覚障害者福祉センター
e とびあ・かがわ(高松市サンポート)
定員 10人
申し込み期限 5月16日(月)
申し込み・問い合わせ 県視覚障害者福祉センター ☎087(812)5563

三豊総合病院 4月の健康教室

【腎臓病教室】(テーマ)腎臓病の薬
日時 4月21日(木) 午後3時30分～5時
【夜間糖尿病教室】
日時 4月14日(木)
【男性の調理教室】(テーマ)初心者向けの調理実習
日時 4月6日(水) 午前10時～12時30分
参加料 600円(当日集金)
各教室とも事前予約が必要です。
申し込み・問い合わせ 三豊総合病院健康管理センター ☎52・2726

マリウェブ情報 ☎56・5111

ONE COIN LOBBY CONCERT
林 美和子 歌謡ショー
日時 4月22日(金) 午後7時開演
料金 一般500円 学生100円

プライドプライドと仲間たち THE PARTY
日時 6月2日(木) 午後7時開演
料金 全席指定席 前売5,000円 当日5,500円
先行発売 4月9日(土) 10:00～(1人10枚まで)
出演 Fried Pride 日野皓正 coba ヤヒロトモヒロ 熊谷和徳

高嶋ちさ子12人のヴァイオリニスト 女神たちの響宴
日時 6月12日(日) 午後2時開演
料金 全席指定席 5,000円
未就学児童の入場はご遠慮ください。
先行発売 4月16日(土) 10:00～(1人5枚まで)

心温まる贈りもの (2月受付分)

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・受付順)

社会福祉協議会へ
安藤 一男 高瀬町 塩田 徳一 仁尾町
倉田 信子 三野町 山下 秀樹 高瀬町
森 正憲 豊中町 橋川 義信 山本町
神原 良 山本町 曾根 由紀子 仁尾町
戸城 和雄 高瀬町 中田 良江 豊中町
加藤 昌子 豊中町 藤田 一 高 大阪府

三豊市へ
生活協同組合コープかがわ環境保全基金(エコ基金) 運営委員長 木村 誠

三豊市の人口 平成23年3月1日現在
世帯数 22,838 世帯(+7) 総人口 68,265人(-61)
香川県人口移動調査による

税務課からのお知らせ

4月は固定資産税(全期前納および第1期分)の納付月です

口座振替日および納期限 5月2日(月)

納期限内に納めましょう。
全期前納の人で口座振替ができなかった場合は、期別振替に変更となりますのでご了承ください。

軽自動車税減免 申請期限の訂正
広報3月号19Pの「軽自動車税の減免」の記事中、申請期限に誤りがありました。正しくは、5月24日(火)です。訂正してお詫びします。

問い合わせ 税務課 ☎73-3006

みとよデータボックス

237

今月の数字は・・・237。
詫間町にある「博智山」の高さです。この春、地域の有志により登山道が整備され、多くのハイカーを迎えています。ふもとから30分ほど登った頂上付近には八畳岩と呼ばれる大きな岩があり、詫間の町並みや瀬戸内海を一望することができます。山の名にちなみ付けられた「勝運坂」、「招運坂」・・・縁起の良い案内板に出会うたび、嬉しい気持ちにさせられます。
春の陽気に誘われて、幸運を探しにいきませんか?

問い合わせ 政策課 ☎73-3010

知的財産・技術相談会

商工観光課 ☎73-3042

登録商標や企業・技術紹介の相談（要予約）

日程	時間	場所
12日(火)	9:30 ~ 15:00	豊中町保健センター

休日当番医

日程	医療機関名	市町名	電話番号
3日(日)	藤川医院	高瀬町	74-7977
	かもだ内科クリニック	観音寺市	23-4976
10日(日)	みずた内科	詫間町	83-7218
	細川整形外科医院	観音寺市	25-4290
17日(日)	岩崎病院	詫間町	83-6011
	三野小児科医院	観音寺市	25-7788
24日(日)	平林医院	詫間町	83-2221
	松井病院	観音寺市	23-2111
29日(金)	藤田脳神経外科医院	高瀬町	72-1135
	森内科医院	観音寺市	25-7363

休日当番医 歯科

日程	医療機関名	市町名	電話番号
3日(日)	浪越歯科医院	仁尾町	82-5555
10日(日)	中島歯科医院	観音寺市	25-3069
17日(日)	つづき歯科医院	高瀬町	72-5240
24日(日)	高田歯科医院	観音寺市	25-3308

休日当番医は、都合により変更になることがあります。

行政相談

総務課 ☎73-3000または各支所

日程	時間	場所
6日(水)	10:00 ~ 15:00	豊中町保健センター
	13:00 ~ 15:00	三野町社会福祉センター
11日(月)	10:00 ~ 15:00	高瀬町農村環境改善センター
	13:15 ~ 16:00	財田庁舎
12日(火)	13:00 ~ 16:00	詫間福祉センター
15日(金)	10:00 ~ 15:00	仁尾庁舎
18日(月)	13:00 ~ 15:00	山本庁舎

人権相談

人権課 ☎73-3008または各支所

日程	時間	場所
5日(火)	10:00 ~ 15:00	山本町保健センター
6日(水)		豊中町保健センター
11日(月)		高瀬町農村環境改善センター
13日(水)		詫間福祉センター
20日(水)		三野町社会福祉センター
		仁尾庁舎
28日(木)		財田庁舎

職業相談

ふれあいプラザにお ☎82-2607

日程	時間	場所
11日(月)	10:00 ~ 11:30	ふれあいプラザにお

農事相談

農業委員会 ☎73-3046

日程	時間	場所
1日(金)	13:30 ~ 16:00	財田庁舎
5日(火)		詫間福祉センター
6日(水)		仁尾庁舎

就農相談

三豊市担い手育成総合支援協議会事務局 ☎62-3075

対象は、新規就農予定者・就農5年以内の農業者（要予約）

日程	時間	場所
20日(水)	13:00 ~ 16:00	西讃農業改良普及センター
21日(木)		
22日(金)		

乳幼児健診

子育て支援課 ☎73-3016

対象	日程	受付時間	場所
4・10カ月児健診 (平成22年12月生まれ) (平成22年6月生まれ)	19日(火)	13:30 ~ 13:50	豊中
	26日(火)		三野
1歳6カ月児健診 (平成21年9月生まれ)	7日(木)		豊中
	14日(木)		三野
3歳児健診 (平成19年9月生まれ)	21日(木)		豊中
	28日(木)		三野

乳幼児健診は子どもの成長・発達を知る節目の時期に実施しています。ぜひ、この機会に受けましょう。

プレママひろば

子育て支援課 ☎73-3016

対象	日程	受付時間	場所
16週以降の妊婦 (希望者は前日までに電話でお申し込みください)	27日(水)	9:15 ~ 9:30	高瀬

楽しい歯磨き教室

子育て支援課 ☎73-3016

対象	日程	時間	場所
10カ月～3歳(市内在住) の子どもと保護者 (申し込み不要)	4日(月)	10:00 ~	高瀬

*持参物 歯ブラシ、コップ

児童相談

子育て支援課 ☎73-3016

日程	時間	場所
26日(火)	13:30 ~ 15:00	豊中

県の専門員が相談に応じます
希望者は事前に電話でお申し込みください

場所 豊中……豊中町保健センター
三野……三野町保健センター
高瀬……高瀬地域子育て支援センター

健康相談

健康課 ☎73-3014

日程	時間	場所
7日(木)	9:30 ~ 11:00	詫間福祉センター
8日(金)		豊中町保健センター
13日(水)		山本町保健センター
18日(月)		三野町保健センター
19日(火)		仁尾町福祉会館
21日(木)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
27日(水)		高瀬町公民館

高齢者あんしん相談

地域包括支援センター ☎73-3017

認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日程	時間	場所
4日(月)	10:00 ~ 11:00	仁尾庁舎
8日(金)		三野町保健センター
12日(火)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
14日(木)		三豊市役所
20日(水)		豊中庁舎
21日(木)		山本町保健センター
27日(水)		詫間福祉センター

精神デイケア

福祉課 ☎73-3015

日程	時間	場所
7日(木)	10:00 ~ 11:30	高瀬町公民館(さくらの会)
14日(木)		
21日(木)		
19日(火)	13:30 ~ 15:30	詫間福祉センター(みつより会)

三野町(みつばちの会)山本町(わかたけの会)は、今年度から休止します。

こころの健康相談

福祉課 ☎73-3015

日程	時間	場所
1日(金)	10:00 ~ 11:30	詫間福祉センター
25日(月)	13:00 ~ 15:00	高瀬町農村環境改善センター

二ノ宮幼稚園

友達が好き！ 幼稚園が好き！



みんなの みとよ



すくすく通信

勝間小学校

私たちにできるエコ活動



こま回しは こうするんで

二ノ宮幼稚園では年度当初に、異年齢で縦割りの「なかよしグループ」を作り、手をつないで散歩に出かけたり、当番活動を行ったりしています。また、毎週水曜日の「なかよしタイム」では、全園児でゲームや体操をしてふれあいながら、のびのびと身体を動かす楽しさを感じています。

3学期には、こま回しや縄跳びに取り組みました。「なかよしタイム」で、そのがらばりを見せ合つと、年長児が鉄心こまの回し方を「こうするんで」と手を添えて優しく教える姿が見られました。うまく回った子は「やったー」と大喜び。子どもたち同士で学び合う力や、異年齢児のかかわりが深まってきたことを感じるひとときでした。これからも、友達とかかわることが、うれしい、楽しいと感じられるように、異年齢児の交流を大切にしていきたいと思っています。

桜の花が咲くころには、みんな一つずつ進級します。年中・年少児も年長児の優しさを引き継ぎ、友達と力を合わせ元気いっぱい頑張ってくれることでしょう。



「はい、いっぱい持ってきたよ」「ありがとう」

勝間小学校では、環境のためにみんなができることを代表委員会で話し合い、アルミ缶とペットボトルキャップの回収を行いました。

5月の全校集会で、児童委員が全校生に呼びかけ、毎月第3週を強調週間として回収をしました。その結果、平成22年度はアルミ缶470kg、キャップ16,568個(ワクチン21人分)が回収できました。

この活動を通して子どもたちは「捨てればゴミ、リサイクルすれば資源」という言葉の意味や、人の役に立つ喜びを実感することができました。

今後、さらにこの活動が広がり、環境問題に興味や関心を持ち、自分ができることを実行する子どもが増えることでしょう。



そぞうしゃかねはんぞう 塑造釈迦涅槃像 ～吉津の寝釈迦と花まつり～

今から約2,500年前にインドで生まれ、仏教を開いたお釈迦様は、多くの弟子や諸国王などに見守られながら、^{さらそうじゆ}沙羅双樹の元でその生涯を終えました。右手を手枕にして横臥するその姿は涅槃像(寝釈迦)といわれ、タイや中国、そして日本でも多く造られ、信仰の対象となっています。

三野町吉津にある吉祥寺の^{しゃかねはんぞう}釈迦涅槃像は、江戸末期の安政年間(1854～60)に、当時の住職^{みつどうほういん}密道法印が村の家々から古いお札を集め、燃やしてその灰と土を混ぜて造られたものです。釈迦堂

に収められた、全長3メートル強の^{ねはんぞう}涅槃像の周囲には釈迦の弟子たちや鳥獣が配置され、嘆き悲しむ様子が表されています。その表情はリアルで、どこかユーモラスな雰囲気漂わせています。

さて、吉祥寺にはもう一つ有名なものがあります。毎年4月29日に開催される「よしづ花まつり」です。花まつりは、お釈迦様の誕生の様子にちなんで誕生仏に甘茶を注ぎ、花を供えるもので、春の風物詩として多くの参拝客で賑っています。

<生涯学習課>

今月の市民力

みとよ音声訳の会「ぼかぼか」は、現在会員9人で活動しています。毎月集まっては、主に「広報みとよ」と「しちふく」の音声訳を行っています。広報の記事の中から、お知らせしたいものを選び、要約してテープに吹き込みます。そのテープを社会福祉協議会が、必要な人に貸し出しています。

平成15年の会発足時には、音声訳の基礎もわからない状態で、研修に行ったり自分たちで勉強しながら活動を続けてきたそうです。「年を取ると活字が読みづらくなります。お年寄りの集まる会などでも、ぜひ活用してほしい」と語る代表の樋笠さん。より多くの人に情報を届けたいという思いで、これからも活動を続けていきます。

